

## 第Ⅱ章 事業の変遷

### 事業のあゆみ

昭62. 12. 1	県工業技術センター開所（庶務部・企画情報室・デザイン開発室・食品工業部・ 初代所長 竹盛欣男就任 化学部・窯業部・機械金属部・電子部・木材工業部 （S60. 4～S63. 7） 7部2室・職員数55人体制でスタート）
昭63. 1. 30	落成式
3. 1	鹿工技ニュース創刊号発行
昭63. 4	県工業技術センター研究開発推進会議（第1期・S63～H1） 先端開放試験室（微生物）施設設置（S62～H1） 技術・市場交流プラザ開催事業（S63～H2） 一企業一技術推進モデル事業（S60～H2） 技術情報データベースの構築と有効利用に関する研究（S63～H2） 遠赤外線利用技術に関する調査 工技センター研究成果発表会（第1回 工技センター）
昭63. 8. 1	二代所長 今川耕治就任（S63. 8～H3. 9. 30）
平成. 4	産業廃棄物の有効利用に関する調査（H1. 4～H2. 3） 研究交流推進事業（H1～） 技術指導及び学生指導取扱要領 県立試験研究機関の共同・受託研究に関する指針（H1. 4～） 鹿児島県地域融合化センターの開設（H1. 4～H2. 5） 工技センター研究成果発表会（第2回 黎明館）
平2. 4	県工業技術センター研究開発推進会議（第2期・H2～H3） 鹿児島大学工学部の「科学技術相談窓口」の開設
平2. 5	県金型治工具工業会独立事務局移転
平2. 8. 1	研究報告サービスシステム「メビウス」運用開始（会員数67） 一日工業技術センター開催事業（H2～H4） 工業技術センター試験研究分類基準を定める。 工技センター研究成果発表会（第3回 工技センター）
平3. 7	鹿児島県生涯学習県民大学「知って得するくらしの科学」講座開校
平3. 9. 1	技術交流ネットワーク「KITnet」開局（会員160人）
平3. 10. 1	三代所長 陣内和彦就任（H3. 10. 1～）
平3. 12. 26	工業技術センター中長期ビジョン策定（H3～H10） 工技センター研究発表会（第4回黎明館）
平4. 4	県工業技術センター研究開発推進会議（第3期・H4～H5） 部際関係会議「さきがけプロジェクト会議」運営（H4～H5） 県立試験研究機関研究交流推進事業「きらめき交流」（H4～） 鹿児島県生涯学習県民大学「知って得するくらしの科学」講座開校 企業研究者等育成事業「鹿児島ハイテク研究会」発足 岐阜・鹿児島県工業技術交流推進会議（H4～）
平4. 12. 1	工技センター設立5周年記念式典

